

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	初等教育のためのICT活用1（ICT_1 for Primary education）		
ナンバリングコード	P12001	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 基礎レベル 教育
単位数	2	配当学年 / 開講期	2 年 / 前期
必修・選択区分	コース必修:こども・情報教育コース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	P181201	クラス名	-
担当教員名	賀来 俊一		
履修上の注意、 履修条件	こども情報教育コース 履修生は必修。履修制限:20名。残席があれば、教職履修生や他コース 学生の履修も可。情報リテラシー1・2 単位修得済。 課題に対する取り組み等を重視します。出 席を欠かさないで下さい。授業時はもちろん、各自の主体的な学内外での取り組みも重要になりま す。学内外で実施される講習会のサポートなどへの取り組みを推奨します。学生による自主的な勉 強会の実施を推奨します。他は備考欄を参照してください。		
教科書	必要に応じて教員が資料を作成し配布します。		
参考文献及び指定図書	eラーニング白書。コンピュータを使わない情報教育アンブラグドコンピュータサイエンス。 わかる・なれる ICT支援員: すすめよう!学校のICT活用。		
関連科目	初等教育のためのICT活用2、教職系科目、情報リテラシー1、情報リテラシー2、コンテンツ企画 論、デジタルコンテンツ論、コンテンツ制作系科目		

○基本情報		
授業の目的	初等教育におけるICT活用の基礎的な能力を伸ばすとともに、ICTを活用した授業ができるようになる ことを目的とします。	
授業の概要	初等教育におけるICTを活用した教育について、事例をもとに講義と演習から学びます。初等教育 で利用されるICT機器を利用し、ICTを活用した教育において必要な知識と技能について体験的・実 践的に学びます。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ:地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員に よる授業科目	賀来俊一 30年以上の小学校教育現場での実務経験を活かして、ICTを活用した実践的な授業研究を行う。	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試 験・中間確	提出物 (レポート・ 作品等)	無形成果 (発表・そ の他)
【関心・意欲・態度】	ICTを活用した教育実践に関心をもち、授業の内容や自己の 課題に主体的に取り組んでいる。		20点	
【知識・理解】	教育現場におけるICT活用の意義や理論について理解してい る。		20点	10点
【技能・表現・ コミュニケーション】	ICT活用の基礎的な技能を身につけるとともに、ICTを活用し て授業をすることができる。		20点	10点
【思考・判断・創造】	ICTを活用した教育実践の現状と課題に対して、総合的・分析 的に考察することができる。		20点	
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
到達目標に対する達成水準は以下の通り。 【Sレベル】単位を取得するために達成すべき到達目標を満たしている。 【Aレベル】単位を取得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 【Bレベル】単位を取得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 【Cレベル】単位を取得するために達成すべき到達目標を一部満たしている。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。				
○その他				
出席登録は授業開始最初の5分、遅刻登録は授業開始最初の10分までとします。所定のシステムで、所定の時間内に、各 自で登録作業を行うこと。登録無き場合は欠席とします。 教員が指定するWebシステムやサーバを用いた演習を行います。 課題への評価は、次回以降の授業で行います。 課題の評価が低い場合や点数が付いていない場合は、再度取り組み、再提出を求めることがあります。 課された課題への取り組み、技能修得や知識の応用等への自主的な取り組みが非常に重要です。 スケジュール管理やタスク管理も非常に重要。授業での課題や演習を通して修得してください。 課題等への取り組みは、友人と相談して取り組むこと可能。ただし、最終的には必ず自分一人で資料等を見ずに問題解決 できる能力を修得してください。				

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	初等教育のためのICT活用1 (ICT_1 for Primary education) 賀来 俊一	授業コード P181201
学修内容			
1. オリエンテーション及び教育現場におけるICT環境の変化 今期の取り組みについて、全体的な説明を行います。			
予習	ICTを活用した教育について各自で調べておく。		約2時間
復習	講義にて解説した課題について取り組む。		約2時間
2. 教師に求められるICT活用指導力 教員育成指標と関連づけながら、教員に求められるICT活用指導力について学びます。			
予習	大分県公立学校教員育成指標に目を通しておく。		約2時間
復習	講義で解説されたことについてまとめる。		約2時間
3. 学習の基盤となる資質・能力としての情報活用能力 学習の基盤となる情報活用能力とはどのような能力なのかについて学びます。			
予習	情報活用能力について調べておく。		約2時間
復習	講義で解説されたことについてまとめる。		約2時間
4. 情報活用能力を育むカリキュラム・マネジメント 情報を取り扱う教科のない小学校で、情報活用能力をどのようにして育んでいくのかについて考えます。			
予習	小学校の教育課程について調べておく。		約2時間
復習	講義で解説されたことについてまとめる。		約2時間
5. 教科等の指導におけるICT活用の実際(1/4)知識・技能 ICTが教科等の指導の中でどのように活用されているのかを体験的・実践的に学びます。			
予習	知識や技能を習得するためのICT活用について調べておく。		約2時間
復習	講義で解説されたことについてまとめる。		約2時間
6. 教科等の指導におけるICT活用の実際(2/4)思考・表現 ICTが教科等の指導の中でどのように活用されているのかを体験的・実践的に学びます。			
予習	思考を深めたり表現したりするためのICT活用について調べておく。		約2時間
復習	講義で解説されたことについてまとめる。		約2時間
7. 教科等の指導におけるICT活用の実際(3/4)個別最適な学び ICTが教科等の指導の中でどのように活用されているのかを体験的・実践的に学びます。			
予習	個別最適な学びを実現するためのICT活用について調べておく。		約2時間
復習	講義で解説されたことについてまとめる。		約2時間
8. 教科等の指導におけるICT活用の実際(4/4)協働的な学び ICTが教科等の指導の中でどのように活用されているのかを体験的・実践的に学びます。			
予習	協働的な学びを実現するためのICT活用について調べておく。		約2時間
復習	講義で解説されたことについてまとめる。		約2時間

○授業計画	科 目 名 担当教員	初等教育のためのICT活用1（ICT_1 for Primary education） 賀 来 俊一	授業コード	P181201
学修内容				
9. 初等教育における遠隔教育 学びの保障及び授業改善の視点から遠隔教育について学びます。				
予習	遠隔教育について調べておく。			約2時間
復習	講義で解説されたことについてまとめる。			約2時間
10. デジタルコンテンツの役割 アナログとの比較を通して、デジタルコンテンツの良さについて考えます。				
予習	NHK for Schoolのサイトからおすすめの動画クリップを見つけておく。			約2時間
復習	講義で解説されたことについてまとめる。			約2時間
11. デジタル教科書の活用 算数科のデジタル教科書を実際に使いながら、その活用効果について考えます。				
予習	デジタル教科書のメリット・デメリットについて調べておく。			約2時間
復習	講義で解説されたことについてまとめる。			約2時間
12. 小学校におけるプログラミング教育 小学校におけるプログラミング教育のねらいや進め方、学習活動の分類等について実践的・体験的に学びます。				
予習	プログラミング教育のねらいや進め方について調べておく。			約2時間
復習	講義で解説されたことについてまとめる。			約2時間
13. 小学校におけるプログラミング教育の実践 学校現場での実践事例を交流したり、Scratchを操作したりしながら、プログラミング教育についての理解を深めます。				
予習	小学校におけるプログラミング教育の実践事例を調べておく。			約2時間
復習	Scratchで簡単な作品を仕上げる。			約2時間
14. 初等教育における情報モラル 情報モラル教育の必要性について考え、具体的な実践事例を学びます。				
予習	情報モラル教育の実践事例について調べておく。			約2時間
復習	講義で解説されたことについてまとめる。			約2時間
15. 特別支援教育におけるICT活用 児童の実態把握に基づく教育的ニーズに応じたICT活用の在り方について学びます。				
予習	児童の特性に応じたICT活用の実践事例について調べておく。			約2時間
復習	講義で解説されたことについてまとめる。			約2時間
16.				
予習				
復習				